

一般社団法人日本損害保険協会 募集・教育企画部企画グループ

「損害保険トータルプランナー向け セミナーおよび交流会2025」を開催

一般社団法人 日本損害保険協会（会長：船曳 真一郎）では、2025年11月12日（水）に「損害保険トータルプランナー向けセミナーおよび交流会2025」をオンライン形式で開催しました。

当協会では、年に一度、当協会が認定する募集人資格の最高峰である「損害保険トータルプランナー」の方々を対象に、さらなる知識の習得にお役立ていただくこと等を目的にイベントを開催しています。今年度は、「顧客本位の業務運営」をテーマに特別記念セミナーおよび認定取得者交流会を実施し、全国各地から損害保険トータルプランナー 407名が参加しました。

はじめに、当協会の船曳協会長から、新たに認定取得された方々にお祝いの言葉を贈るとともに、「損害保険トータルプランナーの皆様には、保険募集に留まらず、リスクマネジメントをはじめとするお客様への総合的なサポートを通じて、顧客本位の業務運営を引き続き牽引いただきたい」と挨拶がありました。

続いて、特別記念セミナーでは、金融庁企画市場局総務課保険企画室長の西沖 悠氏から、「令和7年保険業法改正等から考える『顧客本位の業務運営』について」をテーマにご講演いただきました。保険業界をめぐる課題を踏まえた制度整備等について解説をいただくとともに、「損害保険トータルプランナーの皆様に保険募集人としての模範を示していただければ、業界全体に顧客本位の業務運営がさらに広がっていくのではないか」とのコメントもありました。

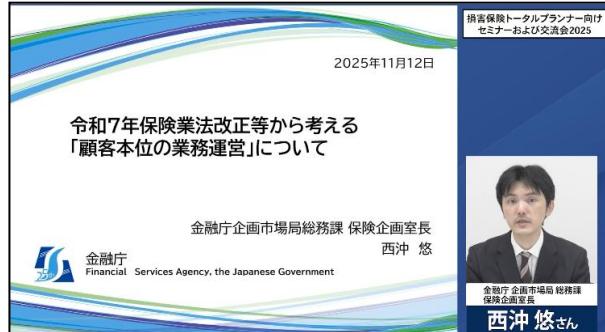
また、認定取得者交流会では、損害保険トータルプランナーとしてご活躍されている株式会社エイアンドビーアシストの大坊 朋史氏、株式会社Aliveの星 辰典氏、有限会社クローバー総合保険事務所の吉岡 太司氏の3名に「ゲストトータルプランナー」としてご登壇いただき、一般社団法人日本損害保険代理業協会理事 教育委員長の雨宮 新一郎氏のコーディネートのもとで、日々の顧客対応で意識していること等をお話いただきました。その後、顧客本位の業務運営に関して、参加者と双方向の意見交換が行われました。

本イベントを通して、損害保険トータルプランナーの皆様が「募集人のリーダー的存在」としての自覚を持ち、より一層ご活躍されることを期待しております。

当協会では、引き続き、募集品質の向上に向けて取り組んでまいります。



〈船曳協会長による主催者挨拶〉



〈西沖氏による特別記念セミナー〉



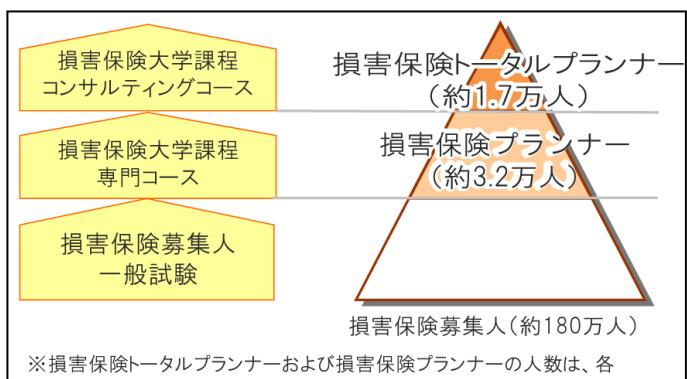
<ゲストトータルプランナーによるトークセッション>

【参考】「損害保険トータルプランナー」とは当協会では、損害保険募集人の品質向上を図るため、損害保険大学課程を実施しています。損害保険大学課程は、損害保険募集人が募集に関する知識・業務のさらなるステップアップを図っていただくことを目的に創設した制度で、「専門コース」と「コンサルティングコース」があります。

「コンサルティングコース」は、「専門コース」で修得した損害保険に関する法律・税務等の知識を基に、より実践的な知識や業務スキルを修得することで、保険募集のプロフェッショナルを目指すものです。

1年間の教育プログラムを受講・修了のうえで、試験合格等、所定の認定要件を充たした方は、「損害保険トータルプランナー」として認定されます。

また、当協会では、消費者の皆様が、郵便番号や住所から、損害保険トータルプランナーが所属する代理店を探すことができる検索ページを設けています (<https://sonpo-totalplanner-ag.jp/>)。



※損害保険トータルプランナーおよび損害保険プランナーの人数は、各コースの認定有効者です。